

# **第8回地区庶務担当理事連絡協議会**

## **(平成29年1月25日開催分)**

### **△森会長挨拶**

森府医会長は冒頭、トランプ大統領について、大統領就任後に次々と大統領令を発令しており、日本車に対するバッシングはかつての日米自動車摩擦を彷彿させるとし、各国が過激な物言いに引っ張られれば、日本経済にも大きな影響が出るのではないかと危機感を示した。

さらに、製薬業界からの圧力により薬価についても対等貿易を強いられれば、日本の皆保険制度に大きな影響を及ぼしかねないとし、次期診療・介護報酬同時改定への影響にも懸念を示した。

次に、京都府の地域医療構想として「京都府地域包括ケア構想（地域医療ビジョン）」がまとめられたと報告し、地域包括ケアの取組みをより一層推進すべく、各地域における在宅医療提供体制の整備が喫緊の課題であるとした。

最後に、京都市では4月より子ども若者はぐくみ局が創設され、区役所・市役所に子どもに関する相談対応へのワンストップサービスによる相談窓口が設置されるが、すべての分野に対応できる職員の人材育成が課題であるとし、子ども若者はぐくみ局の運営については今後も注視しなければならないとの考えを示した。

### **△報告ならびに協議事項**

#### **1. 平成28年度（第33回）勤務医部会総会の開催について（大坪理事）**

2月26日（日）に府医会館において、医療事故調査制度をテーマに勤務医部会総会を開催することを紹介し、医師・看護師・薬剤師・事務職員等の積極的な参加を求めた。

#### **2. 最近の中央情勢について（古家理事）**

11月下旬から1月中旬にかけての社会・医療保険状況について、消費税増税や薬価改定の話題を中心に説明した。

#### **3. 看護系、介護系、医療系、教育系等大学あるいは専門学校の学生実習に際してのワクチン接種に係る提言について（禹理事）**

医療現場等で学生が実習を行う際には、感染症に対する免疫の獲得が必要であるが、何度も抗体検査の実施を求められたり、3回以上のワクチン接種を求められる場合があるため、学生への身体的・経済的負担が大きくなることから、府医感染症対策委員会にて検討を行い、学生実習に際してのワクチン接種に係る指針を作成したことを報告。

京都医報への掲載とともに、京都府内の看護系、介護系、医療系、教育系等大学や専門学校94校へ通知するとし、適切な運用の協力を求めた。

#### **4. 京都市介護予防・日常生活支援事業の開始について（藤村理事）**

介護保険制度の改正により、平成 29 年 4 月から「介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）」が開始され、介護予防給付のうち訪問介護・通所介護については、市町村が行う地域支援事業の「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」へ移行されると紹介した。

具体的には、被保険者が行政窓口へ相談に来られた際に、要支援 1～2 に該当する方でも介護予防・生活支援サービス事業のみ利用希望の場合は、要介護認定の申請ではなく、基本チェックリストに基づき判定されると説明した。要介護認定では訪問調査や主治医意見書、介護認定審査会により客観的に介護の必要性を判断しているが、本人記入式の基本チェックリストだけでは客観性に欠けるばかりか、医療的な問題を抱えていたとしても医療の介入が全くないため問題であるとし、京都市と協議を行ったと報告した。

その結果、京都市においては、相談受付窓口にて「現に治療中の疾患があるか」「継続的に服薬しているか」「定期的に通院しているか」を被保険者に確認し、いずれかの質問に該当すれば要介護認定申請を案内する取扱いに変更になったと説明。市外においては各地区医が行政と相談の上、進めていただきたいと依頼した。

#### **5. 医業経営セミナーの開催について（城守理事）**

2 月 23 日（木）に府医会館にて個人開設の管理者を対象として、事業継承をテーマにセミナーを開催すると紹介し、事業継承を検討される先生への参加を募った。

#### **6. 学術講演会の今後の予定について（小野理事）**

2 月に予定している京都府医師会学術講演会を紹介し、多数の参加を募った。

#### **7. 「医師のワークライフバランスを探求する！」の開催について（禹理事）**

3 月 4 日（土）に府医会館で開催する「医師のワークライフバランスを探求する！」を紹介し、女性医師のみならず管理者の医師・男性医師・夫婦での参加を呼びかけた。

#### **8. その他**

松田府医理事は「京あんしんネット」の普及推進のため、京あんしんネット専用タブレットの貸出を開始すると報告し、台数に限りがあり先着順であるため、早期の申込みを依頼した。

#### **9. 地区からのご意見・ご要望**

なし。